



第 14 号

発行日 平成 28 年 12 月 15 日

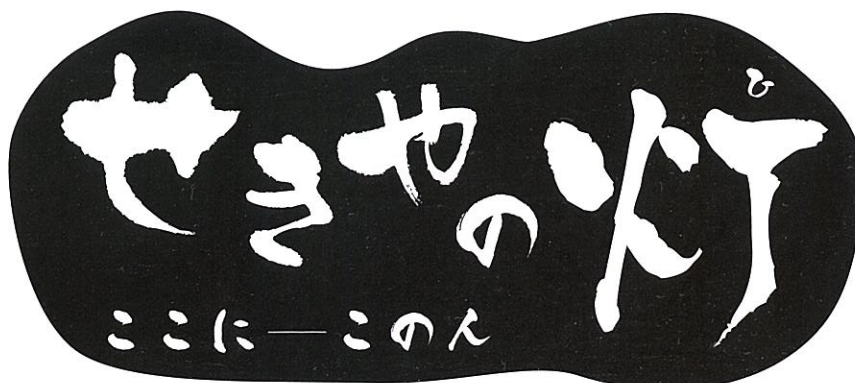
発行 関屋小学校地区コミュニティ協議会

編集 同広報部会

協力 新潟市立関屋中学校

同校地域教育コーディネーター

新潟市関屋地区公民館



① 実施した訓練の内容
自治会で指定した一次避難場所への「避難誘導訓練」

「実施した訓練の内容」
自治会で指定した一次避難場所への「避難誘導訓練」

このごろの日本列島には各地で自然災害が猛威を振っています。今年で新潟地震から52年になります。「明日起きるかもしれない地震」への備えが大事だと改めて実感しました。

当日、新潟市総務課から長谷川様、関屋小学校から小林教頭先生、新潟市中央消防署から佐久間様と署員3人、鏡測消防分団から斎藤分団長と団員10人をお迎えし、そのご指導のもと各訓練が行われました。



第10回

防災訓練を終えて

10月2日(日)

午前9時30分から
11時40分まで、避
難所関屋小学校体
育館と校庭で、学

校町三番町自主防災会と関屋田
町一丁目・二丁目四区自主防
災会による恒例の合同防災訓練が
約250人の参加者により行われま
した。



関屋小学校の料理用教室でアルファ化米の炊き出し訓練

多様な訓練が次々と行われま
した。

- ② アルファ化米の「炊き出し訓練」は給食・給水班が家庭科室で
- ③ 「初期消火訓練」「濃煙体験訓練」消化器の取扱いや火災時の濃煙体験など
- ④ 「救出救護訓練」心肺蘇生法、応急手当、応急担架作成講習など



関屋小学校体育館で消防署員の指導でAEDによる心肺蘇生など応急手当の訓練

なお、学校町三番町防災会では、防災会会費と今年度特別徴収会費と新潟市からの補助金で天神浜公園内に8月31日、立派な「学校町通三番町防災会倉庫」を設置することができました。防災会役員一同ここに改めて自治会の皆様にご報告とお礼を申し上げます。



防災会

会長 廣田 正明

インタビューは関屋中学校1年生の生徒さんです 関屋地区のみなさん、どうぞよろしく…



こんにちは

「ころを伝える」「返事」と「あいさつ」

Q 清水フード関屋店の店長として気を付けていることは？

A 返事やあいさつです。お客さまに對しても、従業員に對してもそれは共通することだと思えます。私は「するだけではなく、伝える」ことが大切だと思います。

Q お店ではセルフサービス方式ですが、なぜ導入しようと思ったのですか？

A メリットがあり、好きな品物を自分の手で選んで買うことができるからです。

「こだわりはいつも」「旬」と「産地」

Q 商品の質や味を重視するためにどんなことを？

「お客さまからの貴重な一言」

「美味しかったよありがとう」

A 旬のものや産地にこだわっています。また商品をつくる時は、「ちょっと高いけれど美味しい」ものをつくりたい。いくら値段が安くても、味があんまりというのはお客さまに出せませんので…。



清水フードセンター関屋店 店長 平石圭介さん

Q 店長になって、嬉しかったことは？

A 商品を買っていただいたお客さまに「美味しかったよ」と言ってもらえたことです。また町内の集まりに呼んでもらえたのも嬉しかったです。

Q 清水フードに入社してから大変だったことは？

A 店長になってから、責任者としての仕事と普通の仕事をやるようになって大変でしたがそれだけ、やり甲斐がありましたよ。

大切に！三者三様の立場

Q お客さま、従業員の方、問屋

Q お客さま、従業員の方、問屋

Q お客さま、従業員の方、問屋

Q お客さま、従業員の方、問屋



関根愛果さん 深見泰雅さん
ひと言も聞き流さないように真剣な目なぞしで…

これが10月の献立

Q 例えば、10月はどんなメニューでしたか？

A 10月は黒豆ご飯、鶏団子汁やダイコンと桜エビのあえ物、カボチャのデザートなどでした。毎月4〜5品を作ります。

食材の買い出し

Q 食材はどのように用意しているんですか？

A 食材の買い出しは4〜5人の当番制で、当日の朝、必要なものを買に行きます。

初めて料理を習いたくて、この教室に入

会すると

きの心構

えを教え

てくださ

い。

A そうです

ね、今まで全く料理をした

理をした

Q 消防団に所属していて、つらいことは何ですか？

A 夏の炎天下の中での活動はとても大変です。それと、火事場で亡くなった人がいると辛いと同時に悔しいですね。

Q 火災が起きたとき、召集されるんですか？

A 召集はされません。サイレンの音が聞こえたらすぐ場所を確かめて自発的に出勤します。

台風の前などには

「小屋待機」も

Q 「消防小屋」の中はどのようになっていますか？



鷺尾優作さん 佐藤紗楽さん
おもしろいお話が次から次へとつづいた…

当然「安く、美味しく」商品を提供したいですね。でも商品を提供したときの問屋さんの気持ちも考えてみてください。相手の立場に立って物事を考えるという事を学びましたね。

Q 従業員の方々と協力しながらお店を運営するのは大変ですか？

A いろいろな考えを持つ従業員がいます。だから意見も割れます。片方の意見だけ聞くのは簡単ですが、どちらの意見も尊重したいですね。

11月17日 インタビューを終えて

関根愛果さん

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」

「楽しかったよありがとう」



新潟市敬老祝会助成事業

健やかに

明るく楽しく

関屋小学校区 敬老祝い会

台風一過、さわやかに晴れた9月17日(土)午前9時30分から関屋小学校体育館で、205人のご参加をいただいて「敬老祝い会」が開催された。

75歳以上の方々76人に関屋小学校「ふれあいスクール」の児童が心をこめた手作りの記念品をプレゼント、ますますのご健康と長寿をお祈りした。

定刻の9時30分、総合同会の福祉部会副部長・斎藤忠正さんのご発声により、関屋コミ協会長・若槻晃一さんの開会あいさつ、関屋小学校教頭・小林淳英さんの心のこもった歓迎あいさつ、つづいて包括支援センター関屋・白新・笹岡優奈さんによる事業説明があり、そのあとしばし休憩、予定されたイベントが



次々とステージで披露された。

午前10時ころ、用意した椅子席はほぼ満員に…。ステージに民謡「ひまわり会」登場。会場の隅々にまで響きわたる三味の音、力強い張りのある唄い手の声で十日町小唄、佐渡お



会場の隅々まで、透きとおる張りのある唄い声と三味の音・民謡「ひまわり会」

しっかりと憶えた新潟甚句 満員の客席めぐり…3回も

けさなど民謡を次々と披露最後に樽きぬたの軽快なリズムにのせて、新潟甚句が始まると…。ステージの前に「ふれらん」の児童20人が勢揃いし、タテ一列になって習い憶えた新潟甚句を踊りながら、満員の椅子席を取り囲むように3回も廻り、高齢者の方々に「しなやかなパワー」をお届けした。続いて10人編成のハーモニカバンド「シャイニング・スターズ」が登場。全員の



写真提供 = 関屋小学校区青少年育成協議会会長 米山健一さん

演奏、ハーモニカ・ソロ、歌と演奏などでドレミの歌、さくら・さくら、青い山脈、とどいてめぐみさんへなど11曲を会場のみなさんといっしょに楽しく合唱した。

正午近く、参加者全員にお昼のおべんとうをお渡しし、福祉部会・副部長(大人のラジオ体操のリーダー)松川護さんの閉会あいさつでおひらきとした。

みんなで歌いましょう

民謡「ひまわり会」
3人編成
十日町小唄、米山甚句、会津磐梯山、ソーラン節、佐渡おけさ、両津甚句、新潟甚句など

ハーモニカバンド「シャイニング・スターズ」
10人編成
指揮 多田 功さん
ドレミの歌、さくら・さくら、青い山脈、ふるさと、とどいてめぐみさんへなど

11曲